

事業番号	05 06 05		事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	小児初期救急医療体制整備事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・局・室	保健・疾病対策課	
							E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト					実施期間	H16 ～		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実 7-2 子育て先進県の実現 2 産科・小児科医療の提供体制の整備							
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-2若者のライフデザインの希望実現							
	施策展開	1―（１）結婚・出産・子育てへの支援 イ 出産・子育ての安心向上							

1 事業の概要

目指す姿	幅広く初期診療を実施する小児科医の減少や、保護者の病院指向などのため、軽症者を含む多くの小児患者が休日・夜間の病院に集中することにより増大している病院勤務の小児科医の負担軽減を図るため、小児初期救急医療体制の整備を促進する。											
現状 (予算編成時)	(1)小児救急電話相談事業(＃8000) 委託先:NPO法人e-MADO病気のこどもの総合ケアネット(毎日:19時～23時) 保護者の育児の経験不足による小児の病気やけがに対する不安に対応するため、小児患者の保護者に対する電話相談事業を委託して実施(合計2回線) (2)小児初期救急医療体制整備事業 補助対象:9団体(11施設) 補助率:1／2(県10／10) 夜間の小児初期救急医療体制を整備するため、地域の医師の協力により夜間の小児初期救急医療施設をセンター方式で運営する市町村等に対し運営費を助成する。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)		【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助の活用実施が効率的である。 救急医療対策事業実施要綱、医療提供体制推進事業費補助金交付要綱									
	県民との協働による実施: 実施中											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)											
	(1)小児救急電話相談事業(＃8000):電話相談に納得した割合 90%以上(子どもの急病に不安を持つ親等に丁寧に対応するため) (2)小児初期救急医療体制整備事業:運営費補助が必要な小児初期救急センターのうち補助を行った全施設数 11／11施設											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29				
						(当初)	(決算)	(当初)				
	小児救急電話相談事業		委託	小児救急電話相談(毎日19:00～23:00) 委託先:NPO法人e-MADO		12,252	12,248	12,252				
小児初期救急医療体制整備事業		補助金	11施設		20,643	19,651	20,049					
				合計	32,895	31,899	32,301					
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	32,895	32,895	32,301				目標	成果	達成状況	
		補正予算				電話相談に納得した割合	96. 0%	90. 0%	90%以上	94. 5%	達成	90%以上
		合計(A)	32,895	32,895	32,301	補助が必要な施設に対する補助実施施設数の割合	11／11施設	11／11施設	11／11施設	11／11施設	達成	11／11施設
	Aの財源	一般財源	19,793	19,793	19,199							
		県債										
		国庫支出金	850	850	850							
		その他	12,252	12,252	12,252							
	決算額(B)		32,886	31,899								
	概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10							
		概算人件費(C)	828	791	791							
	概算事業費(B(A)+C)		33,714	32,690	33,092							

目標に対する成果の状況	委託者の適切な対応により、電話相談者の相談に対応できた。 補助が必要な施設には、予算の範囲で運営費補助を実施した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	小児科医師が不足する状況から、事業ニーズは高く引き続き事業を実施する